

最高の思い出！学習発表会(10月18日)

さわやかな秋風を感じるよき日に、学習発表会を開催しました。今年の学習発表会のスローガンは「一人一人が主人公！5人の力を合わせて最高の思い出をつくろう！」です。子どもたちは自分の成長したことや、お家の人に見せたいことを発表するため、約2週間練習に励んできました。

学習発表会の前半は、子どもたちの創作劇「見て見て！久二小の1日」。授業中にがんばった場面を劇にして表現しました。子ども一人一人の得意なことや頑張っていることが、劇の随所に盛り込まれていて、見ている人たちを笑顔にしてくれました。

学習発表会の後半は、地域にゆかりのあるプロの演奏家をお招きし、久二小ミニコンサートを開きました。フルートとピアノのすばらしいアンサンブルに会場中が魅了され、美しい音の世界に浸る特別な時間となりました。子どもたちや会場にお集まりの地域の皆様との共演もあり、子どもたちにとっても、参加された方々にとってもすてきな思い出の1ページをつくることができました。



じゅうねん収穫(10月21日)

5月に種をまき、6月に苗を植えたじゅうねんは、夏の厳しい暑さや台風の激しい雨風にも負けず大きくなり、収穫の時を迎えました。

子どもたちは、太く育った茎を剪定ばさみで1本1本ていねいに刈り取り、5～6本をひもで結び、束にしていきました。自分の背丈よりも大きく育ったじゅうねんに苦戦しながらも、5人の力を合わせて活動しました。

じゅうねん保存会、地域ボランティア、久之浜・大久支所の皆様のご協力により無事に収穫できました。本当にありがとうございました。



新谷焼体験(10月23日)

地域でご活躍されている陶芸家の新谷辰夫先生のお宅に伺い、陶芸体験をしました。

事前に作品のイメージをふくらませ、設計図に表していた子どもたち。4年生は手びねりで6年生はろくろを回して思い思いの作品づくりに取り組みました。土の感触を確かめながら、ものづくりのおもしろさを存分に味わうことができました。

今後、2回の活動を経て作品が完成します。どのような作品に仕上がるのか楽しみです。

